

協賛企業賞

ふゆみずたんぼと生き物たち

芝小学校 豊福 悠

ぼくがなぜこのテーマにすることにしたかというと、夏休みに本で読んだからです。

この作文には、ふゆみずたんぼの自然界のバランス・生態系とふゆみずたんぼが少なくなっているという問題点を書きました。そしてその問題点を解決するための提案・行動を書きました。ふゆみずたんぼが少なくなることによって生き物たちが減ってきています。ぼくはふゆみずたんぼを増やして生き物を守ってほしいと願っています。

現在ふゆみずたんぼは宮城県の蕪栗沼・伊豆沼・化女沼の付近をはじめ少しずつ増えていっています。この宮城県の蕪栗沼・伊豆沼・化女沼はラムサール条約登録湿地でもあり、水鳥の楽園です。ふゆみずたんぼの生態系については次の通りです。肉食をする生き物は二層にわかれていて一番上の層はイタチ・ヘビ・水鳥・山や林の鳥です。二番目の層は、カエル類やトンボ類・クモ類・ダニ・アブ・カマキリ・ワキグロサツマノミダマシなどで一番上の生き物に食べられます。三番目の層の生き物は植物を食べます。スズメ・カメムシ・ウンカ・ハト・イナゴ・ガ・アオムシ・ゾウムシ・ツマグロヨコバイ・ニカメイチュウなどです。この属の生き物は肉食の生き物に食べられます。四番目の層は植物で、イネ・マツバイ・ヒエ・オモダカ・タマガヤツリ・サンカクイ・ガマ類・コナギ・ホタルイ・セリ・ミズワラビ・イチヨウウキゴケ・ホソバヒメミソハギなどです。特にイチヨウゴケはふゆみずたんぼでは底が見えなくなるまで増えます。なのでそれをたべる生き物もまた増えます。しかし、ふゆみずたんぼはどんどん減っています。

「えっ、なぜ減っているの？」

「言われそうです。ぼくはこうこたえます。」

「なぜって、水の費用がたいへんになってしまっからだよ。」

ぼくは、大人になったら農家になりたいです。そしてまわりの農家の人といっしょにふゆみずたんぼをしたいです。またポスターなどでふゆみずたんぼについてのをせてよびかけたいです。そして、ふゆみずたんぼをつくり、水鳥などを増やしたいです。